



平成 22 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 大 東 紡 織 株 式 会 社
 代 表 者 名 取 締 役 社 長 国 広 伸 夫
 (コード番号 3202 東証・名証各第 1 部)
 問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 本 部 管 理 部 長 加 久 間 雄 二
 (TEL 03-3665-7816)

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 25 日に公表した平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想と本日公表の実績につきまして、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間連結業績予想数値と実績値の差異(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	4,090	40	△170	△260	△8.68
実 績 (B)	4,169	140	△49	△71	△2.39
増 減 額 (B-A)	79	100	121	189	
増 減 率 (%)	1.9	250.0	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	4,885	△145	△333	△565	△18.89

2. 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想数値と実績値の差異(平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	2,700	100	△110	△190	△6.35
実 績 (B)	2,853	129	△53	△57	△1.92
増 減 額 (B-A)	153	29	57	133	
増 減 率 (%)	5.7	29.0	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期)	3,756	190	6	△481	△16.07

3. 差異の理由

(連結)

営業利益は、提案型OEM事業の推進及び紳士服販売子会社の販売が順調であることを主因として売上高が予想を上回ったことに加え、紳士服販売子会社のリストラ効果並びに販売管理費の節減等により、前回発表予想数値に比べて上回りました。

経常損失は、営業利益の増加に加え、予想に比べ支払利息等が減少したこともあり、前回発表予想数値に比べて改善しました。

四半期純損失は、経常損失の改善に加え、特別利益として関係会社株式売却益と売上債権の減少に伴う一般債権に対する貸倒引当金戻入額を計上したこと、特別損失として第2四半期に除却を予定していた設備の交換時期が第3四半期以降にずれ込んだことから、前回発表予想数値に比べて改善しました。

(個別)

営業利益は、提案型OEM事業の推進等により売上高が予想を上回ったことに加え、粗利率の改善等により前回発表予想数値を上回りました。

経常損失は、営業利益の増加に加え、予想に比べ支払利息等が減少したこともあり、前回発表予想数値に比べて改善しました。

四半期純損失は、経常損失の改善に加え、特別利益として売上債権の減少に伴う一般債権に対する貸倒引当金戻入額を計上したこと、特別損失として第2四半期に除却を予定していた設備の交換時期が第3四半期以降にずれ込んだことから、前回発表予想数値に比べて改善しました。

通期の業績予想につきましては、下期における景気動向が円高の影響等により不透明であることや、個人消費の落ち込みも懸念される状況であることに鑑み、現時点におきましては、平成22年5月25日に公表いたしました通期の業績予想を変更しておりません。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上